

年末賞与(一時金)の決定状況 《12月12日現在・中間まとめ》

- ・本協会が実施している年末賞与(一時金)の決定状況調査(12月12日現在・中間まとめ)では、報告のあった66社の支給額平均は52万3,031円で、前年同期比1万803円(2.02%)下回っている。昨年大きく増加した製造業で1万5,782円(12.60%)、最近3年間連続で前年を下回っている非製造業も3,869円(0.83%)と両業種とも減少となっている。
- ・規模別では、従業員200人以下で前年割れ、200人以上では前年を上回っており、小規模事業所の業況の厳しさが表れている。
- ・民間調査機関によると今年の年末一時金は、前年を下回るとの予測が多くなっている。県内の景気も個人消費、雇用で依然厳しい状況が続いており、今後小規模事業所の支給が本格化して行けば、全体の支給平均額は現在の水準を下回ってくるのが予想される。
- ・現在も年末賞与の決定状況は調査中ですのでご協力をお願いいたします。なお、最終結果は1月下旬を予定しております。

[中間発表] 平成23年年末一時金取組状況(12月12日現在)

業 種	社数	支給率(ヶ月)	支給額(円)
製 造 業 計	37	2.11	568,474
(前年度)		2.15	584,256
化 学	10	2.48	755,114
機 械 金 属	7	1.78	459,059
食 品	0	—	—
鉄鋼・非鉄金属	5	1.95	551,185
紙・パルプ	4	1.85	534,157
電 気 機 器	5	1.79	439,507
そ の 他 製 造	6	2.56	560,921
非 製 造 業 計	29	1.91	464,604
(前年度)		1.92	468,473
運 輸・通 信	11	1.80	435,100
金 融	2	1.91	399,392
卸・小 売	8	1.80	441,783
土 木・建 設	2	1.87	532,517
その他サービス	6	2.14	537,352
全 平 均	66	2.03	523,031
(前年度)		2.05	533,834

※前年度の支給額は本年度と同一企業のものである。

規 模	社数	支給率(ヶ月)	支給額(円)
100人未満	23	1.97	457,784
(前年度)		1.94	460,719
100人~199人	21	1.99	497,802
(前年度)		2.17	540,318
200人~499人	8	1.84	508,215
(前年度)		1.78	492,736
500人以上	14	2.29	702,113
(前年度)		2.21	684,471